

定時制高校入試 数学出題単元

～受験生へ～



(1) 数学は、対策しやすい

45分で30問という短い時間の中で、時間がかかりやすい数学の得点を手際よく重ね、国語・英語の時間を生み出す必要があります。出題される単元もほぼ毎年決まっていることに加え、問題形式も似ている数学は、対策を立てやすい教科だと考えます。数学10問、当日、君はベストを出す！

(2) 類似問題は、「基本を理解していることが前提」

入試の10問の類似問題を作成しましたが、何問か解いてみて、少しでも不安な場合、解くのを止め、基礎から学ぶことを進めます。基本の習得は、ホームページの各単元の『基本問題練習プリント』や、『学校の問題集』、『教科書』などで確実に理解しましょう。焦らず行こう！

～ 出題単元 ～

3	(1)		(2)		※3 
	(3)		(4)		
4	(1)		(2)	$x =$	※4 
	(3)	$y =$	(4)		
	(5)		(6)	度	

3

- (1)～(3) 1年生1章「正の数・負の数」
 (4) 1年生2章「文字の式」、3年生2章「平方根」

4

- (1) 2年生2章「連立方程式」、3年生1章「式の展開と因数分解」
 (2) 3年生3章「二次方程式」
 (3) 1年生4章「変化と対応」、2年生3章「一次関数」
 (4) 2年生6章「確率」
 (5) 2年生4章「図形の調べ方」、2年生5章「図形の性質と証明」
 3年生6章「円の性質」
 (6) 3年生7章「三平方の定理」

～おわりに～

人は見えなかったものが見えてくると安心して、今までの加速を緩めることがよくあります。なんとかなりそうだと感じた瞬間、気を付けましょう。スキを作らず、勉強の意欲を落とさない「強い意志」が大事だということです。

もう一つ。解説を読んで、それを写している段階では、その問題は解けるとは限りません。絶対に安心しないで下さい。『2度できて本物』。例えば1週間後解いてみて、解けるのであれば少し自信にしても良いかと思います。自分の勢いを止めない強さを持ったら、社会に出ても君の輝きは増し続けます！